

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 ゴージョー クイック (S) ハンド クリーナー
 会社名 ゴージョージャパン株式会社
 住所 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル3F
 電話番号 03-5280-4807
 緊急時の電話番号 03-5280-4807
 FAX番号 03-5280-4843
 推奨用途及び使用上の制限 ハンドソープ

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 GHS分類基準に該当しない。
 健康に対する有害性 GHS分類基準に該当しない。
 環境に対する有害性 水生環境急性有害性 区分2
 水生環境慢性有害性 区分2

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

なし

危険有害性情報

水生生物に毒性。長期的影響により水生生物に毒性。

注意書き

安全対策

保護眼鏡／保護面を着用すること。環境への放出を避けること。

応急措置

漏出物を回収すること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄

廃棄物および残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

その他の危険有害性情報

本製品は、敏感な個人によっては皮膚接触により感作のリスクを引き起こすおそれのある感作物質を少量含有している。

重要な徴候

飲み込むと刺激や不快感を起こすことがある。粘膜に刺激を引き起こすおそれ。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分名	CAS番号	官報公示整理番号		含有量(%)
		化審法	安衛法	
オレンジ油	5989-27-5	(3)-2226 (3)-2245	3-(4)-222 3-(4)-202	1-5
PPG-6 C12-18 パレス-11	69227-21-0	(7)-97	(7)-97	1-3

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動する。呼吸困難の場合は、酸素を与える。不快感が起きた場合は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

多量の水で洗い流す。洗った後も症状が続いたり、洗った後に症状が出た場合は、すぐに医師の診察を受ける。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分間水洗をする。コンタクトレンズをはずし、まぶたを広く開く。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合

口を水で十分にすすぐこと。意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。不快感が起きた場合は医師の診察を受ける。

最も重要な徴候及び症状

粘膜に刺激を引き起こすおそれ。飲み込むと刺激や不快感を起こすことが

<p>応急措置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項</p>	<p>ある。 救助者は、救助の最中、自身の危険にも注意する。 息切れする場合は、酸素吸入をする。被害者を保温する。</p>
<p>5. 火災時の措置 消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有な危険有害性 特有の消火方法 消火を行う者の保護</p>	<p>泡、二酸化炭素または粉末消火剤で消火する 知見なし。 火災によって、刺激性、腐食性及び／又は有毒な気体が発生する可能性がある。 通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。危険を伴わずに出来る場合には、容器を火災現場から移動させる。消火のために使用した水が、川、下水、または飲料水供給源へ流入するのを防ぐ。 消火作業のための呼吸用保護具の選択：作業現場に示されている一般的な火災注意事項に従う。</p>
<p>6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、保護具および緊急措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化方法・機材</p>	<p>十分な換気を確保する。蒸気の吸入を避ける。眼に入らないようにする。SDSのセクション8で推奨されている個人用保護具を使用すること。 広範囲に広まるのを防ぐ（防止手段：隔離、オイル・バリアの使用等）。製品で水を汚染しない。排水溝／水系環境に漏出した場合は地域の行政当局に連絡する。 危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。乾燥粘土、砂、けいそう土、商業用吸収剤などの不活性吸収剤を使って吸収するか、ポンプを使って回収すること。廃棄物及び汚染物は必ず回収し、適切なラベルを貼った容器に入れ、作業区域からなるべく早く移動する。</p>
<p>7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い 技術的対策 局所排気・全体換気 注意事項 安全取扱い注意事項 保管 技術的対策 適切な保管条件 混触禁止物質 安全な容器包装材料</p>	<p>この安全データシートに記載されている安全取り扱いに関する注意事項に従う。 適切な換気を行う。 使用中は飲食や喫煙をしない。SDSのセクション8で推奨された保護装置を使用すること。 蒸気の吸入を避ける。眼に入らないようにする。 適切な換気を行う。 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 強酸。強酸化剤 元の状態で保管する。</p>
<p>8. ばく露防止及び保護措置 設備対策 保護具 呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護 適切な衛生対策</p>	<p>適切な換気を行う。職業暴露限界値を守り、蒸気吸入のリスクを最小限に抑える。 換気が不十分な場合または蒸気を吸入するおそれがある場合は、適切な呼吸用保護具を使用する。 通常の使用条件下では、普通は保護を必要としない。 保護眼鏡をかける。もし飛び散る可能性がある場合は、化学実験用保眼鏡を使用する。 通常の使用条件下では、普通は保護を必要としない。 適切な産業衛生及び安全対策のもとに取り扱う。</p>

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的な状態	液体。
形状	スクラブを含む液体。
色	灰色
臭い	柑橘類
pH	5-8
融点・凝固点	データなし。
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし。
引火点	>100 °C (>212.0 °F)
自然発火温度 (発火点)	データなし。
燃焼又は爆発範囲 - 下限	データなし。
燃焼又は爆発範囲 - 上限	データなし。
蒸気圧	データなし。
蒸気密度	データなし。
比重	データなし。
溶解度	可溶性。
n-オクタノール/水分配係数	データなし。
自然発火温度 (発火点)	データなし。
分解温度	データなし
かさ密度	1040 kg/m ³
粘度	10000 - 50000 mPa・s 20°C

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の状態安定。
危険有害反応可能性	危険な重合はおこらない。
避けるべき条件	高温。
混触危険物質	強酸化剤。強酸。
危険有害な分解生成物	二酸化炭素 (CO ₂)。一酸化炭素。

11. 有害性情報

成分	試験結果
オレンジ油 (CAS 5989-27-5)	急性 経口 LD50 ラット : 4400 mg/kg 急性 経皮 LD50 ウサギ : 5g/kg
皮膚腐食性/刺激性	皮膚接触による有害性はない。
眼に対する重篤な損傷/眼刺激	眼との接触でおこる有害作用はないとみなされる。
呼吸器感作性	データなし。
皮膚感作性	本品は、敏感な個人によっては皮膚接触により感作のリスクを引き起こすおそれのある感作物質を少量含有している。
生殖細胞変異原性	製品に関する試験データはない。
発がん性	ヒトへの発がん性を分類できない。
IARC発がん性評価モノグラフ	
オレンジ油 (CAS 5989-27-5)	3 ヒトへの発がん性を分類できない。
生殖毒性	製品に関する試験データはない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	製品に関する試験データはない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	製品に関する試験データはない。

12. 環境影響情報
環境影響データ

成分	試験結果
オレンジ油 (CAS 5989-27-5)	EC50 ミジンコ : 0.42mg/L, 48時間 EC50 ファットヘッドミノウ (ピメンファレスプロメラス) : 0.619 – 0.796mg/L, 96時間

生態毒性	長期的影響により水生生物に毒性。
残留性/分解性	データなし。
生体蓄積性	データなし。
土壌中の移動性	この製品は水に溶ける。
他の有害影響	この製品は光化学オゾンを生産する可能性のある揮発性の有害化合物を含有している。

13. 廃棄上の注意
残留性廃棄物

廃棄においては、地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装

空の容器には製品の残留物が残っているため、容器が空になってもラベルの警告に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA

Basic shipping requirements:

UN number	3082
Proper shipping name	Environmentally hazardous substance, Liquid, n.o.s. (Limonene)
Hazard class	9
Packing group	III
ERG code	9L

IMDG

Basic shipping requirements:

UN number	3082
Proper shipping name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (LIMONENE)
Hazard class	9
Packing group	III
EmS No.	F-A, S-F
Marine pollutant	Yes

15. 適用法令

労働安全衛生法	該当せず。
毒物及び劇物取締法	該当せず。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	該当せず。
化学物質排出把握管理促進法	該当せず。
消防法	該当せず。
船舶安全法・危規則	有害性物質
航空法・施行規則	その他の有害物質
火薬類取締法	該当せず。
高圧ガス保安法	該当せず。
海洋汚染防止法	
水	海洋環境の保全の見地から有害でない物質

16. その他の情報

ここに提示する情報は、記載した日付の時点において弊社の知識のおよぶ限りの、なおかつ供給したままの状態の製品のみに関する安全性についての十分な概要を提供するための情報です。提示されている全てのデータは、製品特性を決して保証するものではありません。